

令和8年度

「運営に関する計画」

大阪市立都島中学校

令和8年4月

1 学校運営の中期目標

現状と課題

「大阪府中学生チャレンジテスト」において、全国や大阪府・大阪市の平均あるいはそれ以上の結果を残している。「個性を尊重するとともに、自主自律して行動に責任を果たす子どもの育成」方針のもと、地域の学校の役割として、すべての生徒の学びの場を保障します。

令和8年度に向けて、令和の日本型教育の構築をめざし、ICTの活用を軸とした個別最適な学びと共同的な学びを実現するために、質の高い学びの場となるよう計画を立て、更なる学習意欲の向上をめざします。新しい時代に向き合いそれぞれ自らの力を最大限伸ばし、協働的な学びの中から、自らで考え自立した学びを養い、未知なる課題をも解決できる探究的な能力を育成するための一層の学力の向上に努めます。

中期目標

【安全・安心な教育の推進】

- ・ 子どもの心情変化の把握し、一人一人を大切に教育を構築し、人権尊重の意識の高い生徒の育成に努めます。
- ・ 「共に学び、共に育ち、共に生きる教育」を推進し、互いの違いを認め合える子どもを育てる教育を推進します。
- ・ 自他の生命と尊厳を互いに尊重し合う態度や自他の人権を守る実践行動へとつなげるのできる生徒を育成します。そのために、地域・保護者・外部機関との連携を図り、いじめ・問題行動を生まない学校づくりを推進します。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・ 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図り、未来を切り拓く態度を育てるために、次期学習指導要領を見据え、総合的読解力育成カリキュラムを取り組むことで、探究活動を念頭に置いた授業を実施し、ICTを積極的に取り入れた指導方法の改善を図ります。

【学びを支える教育環境の充実】

- ・ 学習者用端末を日々活用し、子どもたちの主体的に取り組む態度を向上させるとともに、情報活用能力を育成します。
- ・ 教職員の役割分担の偏りがないように調整するとともに、「学校園の働き方ビジョン」及び「学校園における働き方改革アクションプラン【2026-2029】」に基づき、心理的安全性が確保された勤務環境を実現します。

【その他】

- ・ 学校・地域を通して、生徒の元気になる活力のある地域文化にふれ、創造性を豊かにし、将来地域と共に歩み、地域社会の担い手となる人材を育成します。

2 中期目標の達成に向けた年度目標

【安全・安心な教育の推進】

- ・ 年度末の校内調査において、不登校生徒の在籍比率を前年度より減少させます。
- ・ 「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができますか。」の肯定的回答する生徒の割合を90%以上にします。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・ 「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」の肯定的回答する生徒の割合を85%以上にします。
- ・ 「総合的な学習の時間や各教科等において、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表する等の学習活動に取り組んでいますか。」の肯定的回答する生徒の割合を80%以上にします。

【学びを支える教育環境の充実】

- ・ 「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する生徒の割合を80%以上にします。
- ・ 時間外勤務時間について、年720時間を超えて実施する教員をゼロにします。

【その他】

- ・ 「人の役に立つ人間になりたいと思いますか。」の肯定的回答する生徒の割合を90%以上にします。

3 本年度の自己評価結果の総括



大阪市立 都島中学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標1 安全・安心な教育の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 年度目標アンケートにおける「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を87%以上にします。 ・ 年度末の校内調査において、不登校生徒の在籍比率を前年度より減少させます。 ・ 「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができますか。」の肯定的回答する生徒の割合を90%以上にします。 	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【施策1-1 いじめへの対応】</p> <p>「心の健康観察」等を活用し、子どもの心情変化を把握するとともに、地域や外部講師による教職員研修や体験学習を立案し実践して、教職員の子どものSOSのサインを見抜く力を養う。また、地域・保護者との連携を図り、いじめ・問題行動を生まない学校づくりを推進します。</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 年度目標アンケートにおける「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を87%以上にします。 	
<p>取組内容②【施策1-2 不登校への対応】</p> <p>保護者とともに、出席日数の増の取り組みとともに、地域・学校・区役所こども教育・こども相談センター等の外部機関とも連携し、学校外での専門的な学習の場も考え、不登校生の改善をめざす指導体制を構築します。</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 年度末の校内調査において、不登校生徒の在籍比率を前年度より減少させます。 	
<p>取組内容③【施策2-3 人権を尊重する教育の推進】</p> <p>多文化・多様性理解を図るための人権教育を実施し、生徒の自己肯定感を高めるとともに、互いに認め合える、心豊かな生徒を育成します。そのために、学校外の講師等を招聘した研修を実施し、教職員の指導力を向上します。</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 年度目標アンケートにおける「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を90%以上にします。 	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

次年度への改善点

大阪市立 都島中学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> 年度目標アンケートにおける「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する生徒の割合を80%以上にします。 年度目標アンケートにおける「総合的な学習の時間や各教科等において、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を80%以上にします。 年度目標アンケートにおける「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を84%以上にします。 	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【施策4-2 「主体的・対話的で深い学び」の推進】</p> <p>教科等の特質に応じた指導方法や指導体制の工夫・改善及びICT環境を効果的に用いた「個別最適な学び」と、探究的な学習や体験活動等を通じた「協働的な学び」を一体的に充実させるために、個々に研究課題を設定した研究授業で相互に参観して、授業力向上を図ります。</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 年度目標アンケートにおける「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」の肯定的回答する生徒の割合を85%以上にします 	
<p>取組内容②【施策4-2 「主体的・対話的で深い学び」の推進】</p> <p>次期学習指導要領を見据え、総合的読解力育成カリキュラムを取り組むことで、探究活動を念頭に置いた授業を実施し、やICTを積極的に取り入れた指導方法の改善を図ります。</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 年度目標アンケートにおける「総合的な学習の時間や各教科等において、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を80%以上にします。 	
<p>取組内容③【施策5-2 健康教育・食育の推進】</p> <p>生徒が規則正しい生活習慣を身に付け、心身ともに健康な学校生活を送ることができるような環境の実現を保護者と協力してめざすとともに、体育的行事を取り入れ、心身ともに健康で幸福な生活を営むことができる資質・能力の育成を図ります。</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 年度目標アンケートにおける「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を84%以上にします。 	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

大阪市長 都島中学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標3 学びを支える教育環境の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 年度目標アンケートにおける「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する生徒の割合を80%以上にします。 時間外勤務時間について、年720時間を超えて実施する教員をゼロにします。 	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【施策6-1 ICTを活用した教育の推進】</p> <p>学習者用端末を日々活用し、子どもたちの主体的に取り組む態度を向上させるとともに、情報活用能力を育成します。</p> <p>-----</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 年度目標アンケートにおける「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する生徒の割合を80%以上にします。 	
<p>取組内容②【施策7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】</p> <p>教職員の役割分担の偏りがないように調整するとともに、「学校園の働き方ビジョン」及び「学校園における働き方改革アクションプラン【2026-2029】」に基づき、心理的安全性が確保された勤務環境を実現します。</p> <p>-----</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 時間外勤務時間について、年720時間を超えて実施する教員をゼロにします。 	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	